

令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

永平寺町 教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	松岡	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	はぴりゅうスポーツ広場の活用。	はぴりゅうスポーツ広場の活用により、児童が自発的に運動する姿が見られた。また、結果を記録することで自身の体力の高まりを感じられるだけでなく、他校の児童と比較することでより一層記録の向上を図ろうとする姿が見られた。
2	吉野	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	年度初めに、「はぴりゅうスポーツ広場」の活用を児童に勧めた。休み時間での活用を促し、日常的に運動に親しむ機会を増やせるようにした。	「はぴりゅうスポーツ広場」が児童に浸透し、特に休み時間で低学年が活用する様子が見られる。質問紙調査の結果より、「運動が好き」「運動が楽しい」と感じる児童は、100%であった。
3	御陵	小学校	本校の体力向上の取組みについて	自分たちの動きを撮影し、ペアやグループでの話し合いに活用。	動きが動画で記録として残るため、作戦を立てたり、動き方などについて、チーム内での具体的な指示や共通理解を図ったりすることができた。
4	志比	小学校	本校の体力向上の取組みについて	運動を楽しむための体力向上基礎トレーニングを授業の初めに行う。	1年間を通して業間体育と基礎トレーニングに取り組んだ。そのため、持久力と瞬発力、筋力がつき、シャトルラン走(0.34↑)、立ち幅跳び(1.27↑)、握力(0.19↑)において福井県平均値を上回った。また、授業で投運動の指導に力を入れたことで福井県平均より1.27上回っていた。

5	志比南	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	これまでの体育行事を見直し、選択制のあるものや協力して取り組めるもの（縦割り活動を意識）を増やして、運動の楽しさを味わえるようにする。	個々の能力に差があることに配慮しつつ、運動に親しむ児童の育成のため、活動の選択制などを進めたのは上記同様、体を動かすことに意欲をもつ児童の育成に効果があった。また、業間を活用し長縄などに意欲的に取り組む児童が増えた。
6	上志比	小学校	本校の体力向上の取組みについて	5分間走・・・はびりゅうスポーツ広場のマラソンカードで意欲付けを図った。	細かく結果を記録出来るので、前回より少しでも距離を伸ばそうとする姿が見られるようになった。